

議会の動き(7~10月)

Calendar of council activities from July to October, listing dates and event names such as '希望郷いわて国体1000日前記念イベント' and '台風10号による市内の被害状況現地調査'.

「遠野茅場」の現状等を調査 市政調査会

〔調査日程〕平成28年7月15日
〔調査研修場所〕土淵町、附馬牛町、宮守町
〔参加議員〕16名



茅の生育状況を確認

市を担当職員、小向遠野文化研究センター部長、佐々木文化課長、荒井商工観光課長立ち会いのもと、三つの調査を行った。

◆「山口水車小屋」解体修理工事の状況について
八戸工業大学月舘敏栄教授の計画策定により、「遠野茅」を使い、「いわて遠野かやぶき士」の施工で見事に復元されていた。

◆宮守町寺沢高原レクリエーション施設の現状と今後の整備計画について
展望台は老朽化が激しく危険であり、早急に修理が必要と感じた。バンガローは掃除もされていいて、「体験学習や交流会等」に利用してはどうか」などの意見が出た。

台風10号による市内の被害状況を現地調査 市政調査会

〔調査日程〕平成28年9月2日
〔調査研修場所〕土淵町、綾織町、防災センター
〔参加議員〕17名



土淵町小烏瀬川の被災状況

台風10号による市内の被害の概要と被害箇所の現地調査を行った。はじめに、防災センターにおいて、被害対策本部である各部の部長よりどんな対応をしたのか、被害ほどの程度かなどを詳しく説明を受けた。特にも、台風が来る二日前から、消防団員による土のうの備蓄をしてきたことを聞き、感銘を覚えた。その後、被害が大きい土淵町を視察した。思っていた以上の被害の状況であり、議員皆驚いた様子であった。今回の災害において、人的被害がなかったことが一番であったと思う。東日



被害拡大の一因となった流木

本大震災の教訓や自主防災組織の訓練で市民の災害に対する意識が高揚していると感じられた。今後も市民総ぐるみで、復旧復興に取り組まなければならないと感じた。

市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部ご紹介いたします。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)

- 「えるぼし」に目がひかれました。遠野市一丸となって取り組んで欲しいです。部分的やある事業所のみではなかなか困難だと思います。(小友町 女性)
私も大槌から来て6年目に入っています。毎回毎回議会だよりを拝見し、今後の生活を少しずつ考えています。よろしく願います。(上組町 男性)
議会の傍聴は予約が必要ですか。また、いつものくらいの人数、傍聴されていますか。(上組町 女性)
※予約は必要ありません。傍聴お待ちしております。